

スナップできる箇所 (座標読み取り)

スナップとは

- ・スナップとは、図面を描くときに基準の点を得る方法(座標を読み込む方法)のことを言います。通常PC定規では、左クリックで始点、終点を決定しますが、このスナップによって基準の点を得る場合には、「右クリック」で始点、もしくは終点を決定します。スナップを使うことによって、基準点を誤差なく指示(決定)することが出来ます。

図面中で読みとれる箇所は以下の通りです。

・座標原点
・直線(線分)の両端点
・直線と直線の交点
・直線と円(楕円)、円弧(楕円弧)の交点
・円弧(楕円弧)の端点
・円(楕円)、円弧(楕円弧)の中心点
・円(楕円)、円弧(楕円弧)の45°分割点
・円と円、円弧と円弧の交点 (一方に楕円、楕円弧を含むとスナップできません)
・塗り潰し面の角点
・画像の角点

参考図

